

『だれでもできる 有機のイネづくり』（第1刷2024年3月5日発行、第2刷2024年7月15日発行）に、以下の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

(1) 文章の修正

ページ	項目	正	誤
口絵4ページ	適正な栽植密度で雑草抑制	坪当たり70株	1㎡当たり70株
37ページ	図5 ①文中	腐植	腐食
43ページ	図11 「田面施用」の説明文	田面施用が余分だと過繁茂やいもちが出る	穂肥が余分だといもちが出る
43ページ	図11 「穂肥」の説明文	穂肥が余分だと品質低下やいもちが出る	実肥が余分だと品質が落ちる
91ページ	表6 「土」の「備考」欄	市販のpH調整された無肥料粒状培土を使用する	市販の無肥料粒状培土を使用する
91ページ	表6 「有機液肥」の「量」欄	80ml	8ml
154ページ	本文2段目6行目	腐植	腐食

(2) 図の修正

ページ	修正内容	正しい図
53ページ	図18 左側の図の「マツバイ」のグラフを直す。	
81ページ	図3 図中の5箇所ある「適温」は「適湿」と「多湿」に直す。	

(2025年3月5日記)